

文教委員会資料

所管事務の調査（報告）

「川崎市立高等学校入学者選抜学力検査答案用紙の写しの 交付について」

資料1 川崎市立高等学校入学者選抜学力検査採点誤りの再発防止に
向けたマークシート方式の導入について

資料2 「神奈川県公立高校入学者選におけるマークシート方式の導入
について」（リーフレット）

資料3 交付用答案の写しのイメージ

平成28年11月17日
教育委員会事務局

平成28年11月15日

川崎市立高等学校入学者選抜学力検査答案用紙の写しの交付について

学校教育部指導課

次のとおり、市立高等学校入学者選抜学力検査の全受検者に対し、採点済みの答案用紙の写しを交付する。

1. 目的

- ・市立高等学校における学力検査の採点結果に対し、合格発表後、入学を迎えるまでの間に受検者自身が自己点検を行うことができる仕組みを整え、入学者選抜における採点誤りへの信頼回復に努める。

2. 期日

- ・平成29年度入学者選抜における全日制・定時制の課程の学力検査から、合格発表日以降に答案用紙の写しを交付する。

3. 方法

- ・全日制・定時制の共通選抜においては、マークシート読取機(OMR)で読込んだ画像データから交付用答案用紙の写しとともに、採点結果の得点も出力し、交付する。
- ・マークシート方式を用いない定時制の分割選抜及び全日制・定時制の二次募集においては、答案用紙を複写機で複写し、交付する。

4. 課題

- ・中学3年生等、受検者に向けて交付手続きの周知を行い、交付漏れが生じないよう取組む必要がある。
- ・円滑な交付が行われるよう市立高等学校へ向けた交付手順、日程等に関する説明会を開催し、具体的な作業に関する研修を実施する必要がある。

5. 課題解決に向けた取組

- ・中学校教員への説明会や各高等学校において願書受付時に配付する受検上の注意等に交付手続きに関する記載をし、交付漏れの防止を図る。
- ・市立高等学校の教員への研修については、既に交付を決定している県教育委員会とも連携を図りながら、入学者選抜の担当者に向けた説明会や機器を用いた研修会を実施し交付手順についての理解に努める。

平成 28 年 8 月 23 日

川崎市立高等学校入学者選抜学力検査採点誤りの再発 防止に向けたマークシート方式の導入について

学校教育部指導課

次のとおり、マークシート方式を導入し、市立高等学校入学者選抜学力検査における採点誤りの再発防止・改善を図るものとする。

1. 内容

・導入時期等

平成 29 年度入学者選抜における共通選抜（全日制・定時制）学力検査から、記号選択式問題の解答方法として実施

・導入方式・採点方法等

マークシート読取機(OMR)及び専用ソフトウェアを用いた自動採点。

記述式問題については、OMRで読込んだ画像データを採点用紙として出力し、各校採点担当教員が2系統で採点・照合した後、確定得点の入力による自動集計。

2. 効果

○記号選択式問題については、自動採点によりヒューマンエラー防止が図れる。

採点担当者の見誤りや再点検における見過ごしを防止するため、記号式選択問題については、マークシートの解答をシステム上で自動採点と自動集計を行うことにより、採点誤りにつながる人為的な採点作業を減少させることができる。

○記述式問題の採点役割を分担することにより採点誤りの防止が図れる。

マークシート方式による自動採点により、これまで記号選択式問題の採点にあてていた時間と担当者を、記述式問題の誤字や脱字を点検する採点担当者にあてる等、採点誤りの防止に向けた新しい役割分担が可能になる。

○記述式問題の採点を2系統で行い、得点を照合することで採点誤りの防止が図れる。

読込データから問題別採点用紙を2部出力することで、記述式問題の2系統による採点が可能になり、相互の得点照合により重層的な採点、点検ができるようになる。

○記述式問題の採点結果の自動集計により、計算誤りの防止が図れる。

各受検生の合計得点については、システム上で記号選択式問題の集計結果と個別の記述式問題の得点を自動集計することができ、採点担当者による得点集計時における計算ミス防止することができる。

3. 課題

- ① 中学3年生等、志願者に向けて迅速なマークシート導入に関する周知と説明による不安の解消が必要。
- ② マークシート読取り時のマークミスや訂正（消し）が不十分である等、エラーデータの取扱いに対する対応基準が必要。
- ③ 高等学校の担当者に向けたマークシート読取機器の操作や読み取り後の電子データの取扱いに関する十分な説明と機器を用いた研修が必要。
- ④ 当日のマークシート読み取り作業時にトラブルが生じた場合には、合格発表までの選抜日程に大きな影響が生じることから学校に対する支援体制の整備が必要。

4. 課題解決に向けた取組

- ① マークシート導入に関する周知については、県教育委員会と連携を図りながら周知リーフレットやマークシートのサンプル解答用紙を10月以降に中学校へ配布をする。市立中学校及び高等学校校長会とも連携を図り、市立中学校3学年の教員に向けた説明を行うとともに市立高等学校では、学校説明会等において、受検者及び保護者に対してマークシート方式の導入に関する情報の提供を図る。
- ② マークシートの読み取りに際しては、ダブルマークやノーマークのチェックは読取りシステムにおける検出により確認を行い、塗りつぶしの濃淡による判断は、読取機器の検知精度を統一することにより検知規格の基準化に努める。
- ③ 市立高等学校の教員への研修については、県教育委員会とも連携を図りながら、入学者選抜の担当者に向けた説明会や機器を用いた研修会を実施し、業務の理解に努める。また、9月からマークシート方式導入の進捗状況に応じて、市立高等学校入学者選抜担当者会議を開催し、各校への周知と運用上の課題解決に向けた協議や支援を行なう。
- ④ 平成29年度入学者選抜においては、導入の初年度であることから、新しい方式において円滑な入学者選抜が行われるよう、マークシート読取り時に読取機器業者の担当者を配置する等、市立高等学校と市教育委員会が連携を図りながら、学校への支援体制の整備に努める。

以 上

神奈川県公立高校入学者選抜における マークシート方式の導入について

平成29年度入学者選抜の共通選抜では、
学力検査を実施する全ての公立高校で
マークシート方式を導入します。



平成27・28年度入学者選抜の学力検査において、多くの採点誤りがあったことを受け、採点誤りを防止し、中学生の皆さんが安心して受検できるよう「マークシート方式」を導入し、記述式による解答との併用による学力検査を実施することとしました。

マークシート方式の特徴やマーク欄の塗り方等を掲載していますので、よく読んで、入学者選抜に向けて準備しましょう。なお、解答用紙のサンプルは12月に神奈川県教育委員会のホームページ等をおして公表する予定です。

※ 共通選抜の特色検査（自己表現検査）、共通選抜二次募集・特別募集・中途退学者募集の学力検査、定通分割選抜では、マークシート方式を導入しません。

特徴や注意点を知っておこう！

マークシート方式を導入した解答用紙（イメージ）

右はマークシート方式を導入した解答用紙の例（英語の場合）です。記号選択式問題の解答について、マーク欄を鉛筆で塗りつぶす方式のものです。みなさんが受検する学力検査においても、このような解答用紙となる予定です。なお、解答用紙は、裏面を使用することもあります。

記号選択式問題の解答はマークシート方式になるんだ！ 塗り方の注意事項を確認しておこう！



I 外国語(英語) 解答用紙(平成28年度)

氏名

マーク上の注意事項

- 1 HB又はBの黒鉛筆(シャープペンシルでも可)を使用してください。
- 2 書きを直すときは、消しゴムで完全に消してください。
- 3 決められた欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- 4 解答用紙を汚したり、折り曲げないようにください。

| 良い例 | 悪い例 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

受検番号

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-------|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (ア) | No.1 | (イ) | No.2 | (ウ) | No.3 | (エ) | No.4 | (オ) | No.5 | (カ) | No.6 | (キ) | No.7 | (ク) | No.8 | (ケ) | No.9 | (コ) | No.10 |

問題 (イ) No.1 (イ) No.2 (ウ) No.3

(ウ) She wants them

問題 (ア) (イ) (ウ) (エ)

※ この見本は、平成28年度入学者選抜の問題を基に作成しています。

適した筆記用具とマーク欄の塗り方 〈注意事項〉

筆記用具について

筆記用具はHB又はBの黒鉛筆が適しています。シャープペンシルを使用する場合は、芯の太さが0.5mm以上のものにしましょう。**ボールペンは不可。**

解答の直し方

- 消しゴムを使ってきれいに消してください。
- 消し忘れや消し方が不十分だと解答の読み取りエラーが起こることがあります。
- 消しきり残っていた場合も同様に読み取りエラーが起こることがあります。

塗り方について

マーク欄を丁寧に塗りつぶしましょう。「悪い例」のような場合は、読み取りエラーが起こる可能性があります。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 良い例 | 悪い例 |
| | |
| 濃くはつきりと塗りつぶしている | 線を引くだけで塗りつぶしていない |
| | |
| | 塗りつぶす箇所が小さい |
| | |
| | はみ出している |
| | |
| | 輪郭をなぞって塗りつぶしていない |
| | |
| | し点を記入し、塗りつぶしていない |
| | |
| | 塗りつぶし方が薄い |

交付用答案の写しのイメージ

資料3

受検番号
氏名

面接点 (特色検査得点)

高等学校名

交付用文書

| 問題番号 | 正誤 | 得点 | 配点 |
|------|-----|-----|-----|
| (1) | ○ | 2 | 2 |
| (2) | × | 0 | 2 |
| (3) | △ | 4 | 8 |
| ... | ... | ... | ... |

| 問題番号 | 正誤 | 得点 | 配点 |
|------|-----|-----|-----|
| ... | ... | ... | ... |
| ... | ... | ... | ... |
| ... | ... | ... | ... |
| ... | ... | ... | ... |

| 問題番号 |
|------|
| ... |
| ... |
| ... |
| ... |

生徒の答案の縮小版

答案の写し (各教科)
専用システムよりプリントアウト